

# 「カードローン」・「目的別ローン」インターネットサービス会員規約

## 第1条 利用方法

1. スルガ銀行株式会社（以下「銀行」といいます）の「カードローン」・「目的別ローン」インターネットサービス（以下「本サービス」といいます）は、「カードローン」・「目的別ローン」のご契約者本人が、次に定める手順に従い専用ユーザIDを申請したうえで、専用パスワード（以下「WEBパスワード」といいます）を取得し、銀行が承認した者（以下「会員」といいます）に対して利用が許可されます。
2. 本規約に同意していただいたうえで、銀行所定のWebサイト上の本サービスのユーザ登録画面より、「カードローン」・「目的別ローン」番号、カード暗証番号、Eメールアドレス、任意に指定した専用ユーザIDを入力して申請することで、銀行が任意に設定したWEBパスワードを取得することができ、WEBパスワードの発行をもって、本サービスのユーザ登録が完了します。専用ユーザIDとWEBパスワードは、本サービス内で「カードローン」・「目的別ローン」番号、カード暗証番号に代る本人認証手段となります。
3. ユーザ登録時に、カード暗証番号を銀行所定の回数以上連続して誤入力されると、当該ユーザ登録手続を中止します。この際は、銀行所定の手続を経たうえで再度ユーザ登録手続を行なうこととなります。また、第5条に定める振込サービスを利用する際に、カード暗証番号を銀行所定の回数以上連続して誤入力されると、本サービスの利用を中止します。この際は、銀行所定の書面を届出することにより本サービスの利用の再開を認めるものとします。なお、ユーザ登録手続中止からユーザ登録を完了するまでの間、あるいは本サービスの利用中止から利用再開までの間に会員に損害が生じたときでも、銀行は会員の損害について一切の責任を負いません。
4. 銀行が任意に設定したWEBパスワードは、発行から1か月以内に変更を行わないときには自動的に失効します。この際は、ユーザ登録画面から再度ユーザ登録手続を行なってください。また、WEBパスワードは、本サービスの「ユーザ情報設定」メニューで変更することができます。なお、防犯上の観点から、WEBパスワードは定期的に変更されることをお勧めします。
5. 専用ユーザID、WEBパスワードは、本サービスにユーザ登録した会員が厳重に管理し、第三者に教え、または、メモをとる等、第三者に知られうる状態におくことのないように十分に注意してください。機密保持のために、専用ユーザID、WEBパスワードは、ご自身で暗記されることをお勧めします。
6. 専用ユーザIDとWEBパスワードを失念したときには、再度ユーザ登録手続を行ない、専用ユーザIDの申請とWEBパスワードの取得をしてください。
7. 専用ユーザIDとWEBパスワードを銀行所定の回数以上連続して誤入力されると、専用ユーザIDとWEBパスワードは無効となります。ユーザ登録画面から再度ユーザ登録手続を行なってください。
8. 会員は、自己の専用ユーザIDとWEBパスワードが第三者によって不正に使用されていること、またはその恐れがあることが判明したときは、ただちに銀行に届出を行ない、銀行からの指示があるときにはそれに従ってください。なお、銀行への届出は改めて文書で届出いただくことがあります。また、届出がないことにより会員ならびに第三者に不利益や損害が生じても銀行は一切の責任を負わないものとします。
9. 会員は、「カードローン」・「目的別ローン」を解約したとき、もしくは、本サービスの「ユーザ情報削除」メニューで本サービスからユーザ情報を削除したときに、本サービス会員から退会するものとします。
10. 会員が本サービスに12か月以上ログインしないときは、自動的にユーザ情報が削

除され本サービスから退会するものとします。再度ご利用される際には、ユーザ登録画面から再度ユーザ登録手続を行なってください。

## 第2条 各種ご案内メール

ユーザ登録の際に、Eメールアドレスをご登録いただきます。ご登録いただいたEメールアドレスには、専用ユーザID申請後に銀行が任意に設定するWEBパスワードの送信の他、カードローン・目的別ローンや本サービスのお取引に関するお知らせ、キャンペーン等のご案内メールをお送りします。各ご案内メールの配信をご希望されない方は、本サービスの「ユーザ情報設定」メニューで、受信設定を変更してください。

## 第3条 利用の不承認ならびに承認の取消

銀行は下記のいずれかの項目に該当するとき、本サービスの利用を承認しないことがあります。

- (1) お客さまが、「カードローン」・「目的別ローン」のご契約者でないとき。
- (2) ご利用をお申込みされた時点でのお取引状況等が不相当なとき。
- (3) その他、お客さまが本サービスを利用することを不相当と銀行が判断したとき。

## 第4条 本サービス

1. 会員は、銀行所定のWebサイトにログインすることにより、銀行がインターネット上で提供する本サービスを利用することができます。
2. 会員が利用できる本サービスの内容は、残高照会、ご利用履歴照会、ご返済予定照会、「カードローン」・「目的別ローン」のご利用可能極度額の増額申込、「目的別ローン」の再（追加）申込、会員名義の指定口座への振込、その他銀行が指定するサービスとします。
3. 銀行は、本サービスの内容を予告なく変更（サービスの中止、サービス内容の変更等）できるものとします。その結果、会員に不利益や損害が生じても、銀行は一切の責任を負わないものとします。

## 第5条 会員の依頼に基づく振込サービスの処理

1. 会員は、本サービスの一環として、本規約に基づいて銀行に振込サービス（ご利用可能額の範囲内で、事前に登録した会員名義の指定口座に振込を行なうこと）に関する依頼を行なうことができます。
2. 銀行は、専用ユーザID、WEBパスワードにより本人認証された会員が、銀行所定の手続きを行なった振込依頼について、銀行の所定の応答ならびに処理を行ないます。
3. 振込サービスにおいて指定可能な振込金額は、1回につき10,000円以上からとなります。
4. 振込サービスに係る振込手数料は、銀行が負担します。
5. 振込サービスを利用したときの振込の処理状況については、銀行所定のWebサイトにログインし、ご自身でご確認ください。
6. 会員が会員名義の指定口座の登録を誤る（口座番号の誤登録や第三者名義の口座を誤って登録すること等を含みますがこれに限られません）こと等により、銀行が振込を行なえず、これにより会員に不利益や損害が生じても、銀行は一切の責任を負わないものとします。

## 第6条 規定の準用

本規約に定めのない事項については、「スルガ銀行カードローン」・「目的別ローン<カード型>」の契約規定に従います。

## 第7条 免責事項等

以下の事由により生じた損害については、銀行は責任を負いません。

- (1) 銀行が専用ユーザ ID、WEBパスワードにより本人認証を行ない、会員が本サービスを利用して銀行に依頼を行ない、それに従って銀行が処理したとき。
- (2) 会員、もしくはその他の第三者によって、銀行のシステムや会員の「カードローン」・「目的別ローン」番号、カード暗証番号、専用ユーザ ID、WEBパスワードが不適切、不正に使用されたとき。
- (3) 銀行の責によらないネット環境の状況等による遅延または障害によるとき。
- (4) 銀行のシステムにアクセスすること、またはそれに関連したことにより、会員の端末、関連設備、あるいは会員の所有または操作するその他のソフトウェアが損傷したとき。
- (5) 災害、事変、公的機関の処置等があったとき。
- (6) 銀行が送信した電子メールが、通信事情その他の理由により延着または到着しなかったとき。

## 第8条 銀行による会員規約の変更

法令の変更、監督官庁の指示、金融情勢の変化その他の理由により、本規約を変更する必要がある場合には、民法その他の法令の規定に基づき、銀行は、変更内容について銀行ホームページの掲載、店頭掲示等、適宜の方法で周知することにより、これを変更できるものとし、変更された場合には、変更後の内容が適用されます。

以上

(2020年4月1日現在)